

(一般競争入札)

令和 2 年度 安芸森林管理署公共工事契約状況

令和 3 年 5 月 10 日

分任支出負担行為担当官
安芸森林管理署長 高木 鉄哉

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	入札方式
奈半利川地区 平鍋資材運搬路改良工事 (明許)		高知県安芸郡北川村島		治山工事	資材運搬路改良工事 L=626.5m	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
64,270,000円	57,071,670円	令和3年5月10日	高知県安芸郡田野町2738-8 (有) 金本組			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
64,000,000円	令和3年5月	令和4年1月				

- 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり
- 予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合
 - ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別添「入札公告」のとおり
 - ・落札理由:技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。なお、本工事に係る契約締結は、当該事業に係る予算事務手続きが整ったことを条件とします。

令和 3 年 3 月 24 日

分任支出負担行為担当官
安芸森林管理署長 高木 鉄哉

1 工事概要

- (1) 工事名 奈半利川地区 平鍋資材運搬路改良工事（明許）
- (2) 工事場所 高知県安芸郡北川村島
- (3) 工事内容 資材運搬路改良工事 1式
（詳細は別紙工種別数量内訳書のとおり。）
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和 4年 1月31日まで
- (5) 本工事は、簡易な施工計画等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型）の対象工事である。
- (6) 本工事は、入札書と競争参加資格確認資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）の提出を同時に行う試行工事である。
- (7) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (9) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和 3年 5月27日（工事着手日の前日）まで余裕期間を見込んだ工事である。
なお、余裕期間の技術者の配置は要しないものとする。

また、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。

(10) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（同一市町村又は隣接市町村）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

(11) 本工事は、週休2日を促進するため、週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

2 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 令和3・4年度の四国森林管理局における土木一式工事に係る

A等級、B等級、C等級又はD（資格点数1,000点以上）等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

(4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- (5) 平成17年 4月 1日から令和 2年 3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)

ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあっては、工事成績評定通知書の評定点(以下「評定点」という。)が65点未満であるものを除く。

また、経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。

同種工事：「林道等の開設、災害復旧又は改良工事」又は「治山事業の溪間工事又は山腹工事」

- (6) 当該工事の施工計画に係る技術提案書が適正であること。
- (7) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

1人の者が上記(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。

監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

- (8) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」(昭和59年 6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。

- (9) 森林管理局長等が発注した工事で、平成29年 4月 1日から令和 2年 3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、平成27年 4月 1日から令和 2年 3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

- (10) 1(1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (11) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。（入札説明書参照）
- (12) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。
A・B・C・D（資格点数1,000点以上）等級の者：四国全域
- (13) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (14) 以下に定める届出をしていない建設業者（届出の義務がない者を除く。）でないこと。
健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書、技術提案書等を提出し、支出負担行為担当官等から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書、技術提案書等の提出期間、場所及び方法
ア 提出期間： 行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除き、
(ア) 申請書については、令和3年3月25日から令和3年4月7日までの9:00～17:00まで。
(イ) 技術提案書等については、令和3年4月9日から令和3年4月15日までの9:00～17:00まで。
イ 提出場所及び方法：
電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、承諾を得て紙入札による場合は承諾書を添付し、持参

すること。

本工事においては、電子入札システムにより申請書の受領後に発行される競争参加資格確認通知書は、申請書の受領通知として取り扱う。

- (3) 技術提案書等は入札説明書により作成するものとし、入札書と併せて提出すること。
- (4) 上記(2)に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者が行った入札は無効とする。

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ア 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- イ 2の(6)の技術提案と資料で示された実績等について、入札説明書に定めるところにより最大30点の加算点を与える。
- ウ 4の(2)アの評価項目について、入札説明書で定めるところにより施工体制評価点を最大30点与える。
- エ 得られた標準点、施工体制評価点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値(以下「評価値」という。)を用いて落札者を決定する。
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 施工体制評価点及び加算点評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とする。

- ア 施工体制(品質確保の実効性・施工体制確保の確実性)
- イ 技術提案(施工計画(簡易型))に関する事項
簡易な施工計画の妥当性・適切性、工夫等により評価する。
- ウ 企業の施工実績に関する事項
- エ 配置予定技術者の能力に関する事項
- オ 地域への貢献度に関する事項
- カ ワーク・ライフ・バランス等の推進の取組に関する事項

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に施工体制評価点と加算点を加えた

点数を入札価格で除して評価値（評価値 = {（標準点 + 施工体制評価点 + 加算点） /（入札価格）}）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

ア 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

イ 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒784-0044 高知県安芸市川北乙1773-6
安芸森林管理署 総務グループ
電話 050-3160-5645

(2) 入札説明書等の交付・閲覧期間、場所及び方法

交付・閲覧期間：公告日より入札書等受付締切日まで（休日を除く。）の 9:00～12:00 及び 13:00～17:00 まで。

場 所：〒784-0044 高知県安芸市川北乙1773-6
安芸森林管理署 治山グループ
電話 050-3160-5645

そ の 他：配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

ア 入札書の提出期間は、令和3年4月9日から令和3年4月15日までの休日を除く毎日、9:00～17:00まで。

イ 開札は、令和3年4月27日13時00分 安芸森林管理署会議室にて行う。

ただし、開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書等により変更後の日時を通知する。

6 その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金
 - ア 入札保証金 免除
 - イ 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行 安芸代理店）。ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。
 - (ア) 利付き国債の提供（保管有価証券の取扱店 日本銀行 安芸代理店）。
 - (イ) 金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 安芸森林管理署）また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。
- (3) 工事費内訳書の提出
第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式での場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式は任意）を提出すること。なお、入札の際に工事費内訳書が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。また、工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出することがある。
- (4) 入札の無効
入札説明書の「15. 入札の無効」によるものとする。
- (5) 配置予定監理技術者等の確認
落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。
- (6) 契約書作成の要否 要。
- (7) 本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。
- (8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

2の(3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も3の(2)により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時ににおいて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 技術提案等の内容のヒアリング

技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 施工体制確認のためのヒアリング

入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）の内容に対し、原則として施工体制確認を行うためのヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求められることがある。

(11) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条に則り、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページより公表する。

（不当な働きかけ）

自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼

指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼

自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼

公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取

公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取

公表前における発注予定に関する情報聴取

公表前における入札参加者に関する情報聴取

その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。

この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。

(別添2)

入札執行調書

入札物件番号 (第 号)			物件名					奈半利川地区 平鍋資材運搬路改良工事(明許)									
入札者の商号 又は名称	技術評価点							第1回入札			第2回入札			第3回入札			備考
	総計	標準点	技術提案加算点				施工体制 評価点	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	
			施工計画	企業評価	技術者 評価	地域への 貢献度等											
(有)金本組	150.5	100	0	7	6	7.5	30	67,000,000			66,300,000			64,000,000	23.515	1	落札
竹崎・藤原経常建設 共同企業体								67,500,000									

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日 令和 3年 4月 27日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官	農林水産技官	高木 鉄哉
立会職員	農林水産技官	山下 茂樹
確認職員	農林水産技官	岡部 光明

(別添3)

令和 2 年度

工 事 名 奈半利川地区 平鍋資材運搬路改良工事 (明許)

工 事 場 所 高知県 安芸郡 北川村 島

四 国 森 林 管 理 局

安 芸 森 林 管 理 署

奈 半 利 川 治 山 事 業 所

設 計 因 子

基-1

<p>使用機種 バックホウ ブルドーザ ブレーカ ダンプトラック</p> <p>バックホウ山積0.8 3t級</p> <p style="text-align: right;">m3 1.5 t級 1,300 Kg 10 t</p>	盛土・残土ダンプトラック運搬距離																							
<p>現場内</p> <p>運搬盛土 仮置土運搬 運搬残土</p> <p>平均距離 165</p> <p>数量 60</p> <p>積 9,895</p>	<p>現場外</p> <p>1</p> <p>距離 900</p> <p>数量 687</p> <p>積 618,300</p>		<p>計</p> <p>900</p> <p>687</p> <p>618,300</p>		<p>運搬盛土平均距離 165 m</p> <p>運搬仮置土平均距離 m</p> <p>運搬残土平均距離 900 m</p> <p>純盛運搬距離 m</p> <p>崩土運搬距離 m</p> <p>崩土押土距離 m</p> <p>産廃運搬距離 Km(コンクリート層)</p> <p>産廃運搬距離 Km(鉄屑)</p> <p>産廃運搬距離 Km(プラ屑)</p> <p>産廃運搬距離 Km(木くず)</p>																			
<p>労賃適用： 高知県 2年13月以降</p>																								
<p>通勤補正</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">経路</td> <td style="text-align: center;">距離 (片道 Km)</td> <td style="text-align: center;">ΣT (往復分)</td> </tr> <tr> <td>2車線舗装</td> <td>45Km/h</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>1車線舗装</td> <td>35Km/h</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>未舗装</td> <td>25Km/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>徒歩</td> <td>4Km/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">74.44</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">補正係数 1.00</p> <p>補正計算 $K=1+\{(\Sigma T-90)/480\}=$</p>	経路	距離 (片道 Km)	ΣT (往復分)	2車線舗装	45Km/h	1.3	1車線舗装	35Km/h	20.7	未舗装	25Km/h		徒歩	4Km/h		計	22.0	74.44						
経路	距離 (片道 Km)	ΣT (往復分)																						
2車線舗装	45Km/h	1.3																						
1車線舗装	35Km/h	20.7																						
未舗装	25Km/h																							
徒歩	4Km/h																							
計	22.0	74.44																						
切土使用区分、土質別比率計算表																								
区 分	切 土 総 量	流用盛土使用量	残 岩 利 用	差 引 量	土 質 別 比 率																			
崩 土																								
<p>礫 質 土</p> <p>玉石交じり土</p> <p>軟岩 (I) A</p> <p>軟岩 (I) B</p> <p>軟 岩 II</p> <p>中 硬 岩</p> <p>硬 岩</p>	764	107		657	1.000																			
計	764	107		657	1.000																			
<p>火薬使用量</p> <p>軟岩 (I) B 切土</p> <p>軟岩 (II) 切土</p> <p>中硬岩 切土</p> <p>硬岩 (I) 切土</p> <p style="text-align: right;">計 0.00</p> <p>1日当たり使用量 0.000 Kg/日</p>																								

盛土残土の運搬費、積込み費計算表

6号-4

区 分		運搬盛土		運搬残土		仮置土運搬		埋戻工 B		埋戻工 C		埋戻工 D	
名 称	土質別比率			10 t ダンプ運搬						10 t ダンプ運搬			
		運搬距離		運搬距離 900m		運搬距離		運搬距離		運搬距離 92m		運搬距離	
		運搬費	金額	運搬費	金額	運搬費	金額	運搬費	金額	運搬費	金額	運搬費	金額
礫 質 土	1.000			617	617					487	487		
玉石交じり土	0.000												
軟岩 (I) A	0.000												
軟岩 (I) B	0.000												
軟岩 (II)	0.000												
中 硬 岩	0.000												
硬 岩	0.000												
合 計					617						487		

盛土残土の運搬費、積込み費計算表

6号-4

区 分			積 込 み					
名 称	単 価	土質別比率	バックホウ山積0.8					
			礫質土・軟岩Ⅰ(A)・軟岩Ⅰ(B)・軟岩Ⅱ		岩塊・玉石交じり土		中硬岩・硬岩	
			数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
バックホウ山積0.8	11,034		0.040	441				
バックホウ山積0.8	11,554				0.050	578	0.050	578
礫 質 土		1.000						
玉 石 交 じ り 土		0.000						
軟 岩 (I) A		0.000						
軟 岩 (I) B		0.000						
軟 岩 (II)		0.000						
中 硬 岩		0.000						
硬 岩		0.000						
占 有 率			1.000	441	0.000	0	0.000	0
			10m3当たり計	441		0		0
			10m3当たり合計	441				
合 計			1m3当たり合計	44				

設計条件設定表

【 単価取得条件 】

単 価	四国森林管理局ホームページに掲載
通勤補正	なし

【 諸経費計算条件 】

工事区分	道路工事
施工地域	山間僻地及び離島
前払区分	有り

工 事 費 総 計 表			
種 別	名 称	工 事 金 額	摘 要
直 接 工 事 費	盛土	851,000	
	積工	3,239,000	
	法面工 (市場単価)	16,070,000	
	上層路盤工	1,148,000	
	舗装工 (車道部)	14,478,000	
	直接工事費小計	35,786,000	

工 事 費 總 計 表			
種 別	名 称	工 事 金 額	摘 要
間 接 工 事 費	共 通 仮 設 費	5,787,000	
	(純 工 事 費	41,573,000)	
	現 場 管 理 費	13,336,000	
	(工 事 原 価	54,909,000)	
一 般 管 理 費 等	一 般 管 理 費 等	9,361,000	
	間 接 工 事 費 等 小 計	28,484,000	
工 事 価 格	計	64,270,000	
消 費 税 相 当 額	消 費 税 相 当 額	6,427,000	
請 負 工 事 費	合 計	70,697,000	
直 営 経 費		0	
	総 計	70,697,000	

直接工事費内訳表

2号一 1

盛土						
記番	工種	単位	単価	数量	金額	備考
5-1	埋戻工C	m3	2,361	107	252,627	
5-2	運搬残土処理	m3	872	687	599,064	
	小計				851,691	
	計				851,000	

2号一 2

積工						
記番	工種	単位	単価	数量	金額	備考
5-3	転石練石積I 路側 10t	m2	19,459	166.5	3,239,923	
	小計				3,239,923	
	計				3,239,000	

2号一 3

法面工 (市場単価)						
記番	工種	単位	単価	数量	金額	備考
5-4	植生基材吹付工	m2	4,800	3,348	16,070,400	
	小計				16,070,400	
	計				16,070,000	

直接工事費内訳表

2号一 4

上層路盤工						
記番	工種	単位	単価	数量	金額	備考
5-5	路盤工（舗装工）	m3	3,052	376.2	1,148,162	
	小計				1,148,162	
	計				1,148,000	

2号一 5

舗装工（車道部）						
記番	工種	単位	単価	数量	金額	備考
5-6	コンクリート路面工	m2	5,688	2,545.4	14,478,235	
	小計				14,478,235	
	計				14,478,000	

明 細 表

5号-1 埋戻工C 10t ダンプ

名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価表 番 号	摘 要
埋戻工C	10t ダンプ	107	m3	2,361	252,627	1	
計 計		107 1	m3 m3	当 たり 当 たり	252,627 2,361	(備考)	

5号-2 運搬残土処理 15t級ブルドーザー 10t級ダンプトラック運搬

名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価表 番 号	摘 要
運搬残土処理	15t級ブルドーザー 10t級ダンプトラック運搬	687	m3	872	599,064	4	763.5*0.9=687.15
計 計		687 1	m3 m3	当 たり 当 たり	599,064 872	(備考)	

5号-3 転石練石積I 路側 10t 控60cm以上

名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価表 番 号	摘 要
転石練石積I 10t		166.5	m2	19,010	3,165,165	18	既設区間
コンクリート目地材	厚10mm	10.5	m2	1,715	18,007		
埋戻し土	埋戻工(D)	5	m3	2,378	11,890	23	
工種別床掘単価	転石練石積(路側)	1	式		44,865	24	
計 計		166.5 1	m2 m2	当 たり 当 たり	3,239,927 19,459	(備考)	

明 細 表

5号-4 植生基材吹付工 吹付厚=5cm

名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価表 番 号	摘 要
植生基材吹付工	吹付厚=5cm	3,348	m2	4,800	16,070,400	17	
計 計		3,348 1	m2 m2	当 たり 当 たり	16,070,400 4,800	(備考)	

5号-5 路盤工（舗装工） 敷厚 15cm

名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価表 番 号	摘 要
路盤工（機械施工）（15）	敷厚15cm 11tブルドーザ 10tダンプ	376.2	m3	3,052	1,148,162	11	
計 計		376.2 1	m3 m3	当 たり 当 たり	1,148,162 3,052	(備考)	

5号-6 コンクリート路面工 コンクリート舗装 15cm

名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	単価表 番 号	摘 要
コンクリート路面工	コンクリート舗装 15cm	2,545.4	m2	5,688	14,478,235	7	
計 計		2,545.4 1	m2 m2	当 たり 当 たり	14,478,235 5,688	(備考)	

共通仮設費内訳表

3号-1

定率共通仮設費			積上共通仮設費					
率計算対象額	直接工事費	35,786,000 円	記番	区 分	種 別	金額 (円)	算定因子	
	仮設費等	円		運 搬 費	建設機械運搬費	556,000		
	事業損失防止施設費	円		準 備 費				
	無償貸付機械評価額	円						
	支給品費等	円						
計	35,786,000 円							
率計算対象除外額	HBB等鋼桁/PC桁購入費	円		仮 設 費				
	産廃処理費等	円						
	計	円						
差引率計算対象額	計 (P)	35,786,000 円		役 務 費				
工 種 区 分	道路工事			技 術 管 理 費				
共通仮設費率	(Kr)	10.77 %		営 繕 費				
					セメント倉庫損・			
施設地域：工事場所の補正	山間僻地及び離島	a 1.30		事業損失防止施設費				
				安 全 費				
補正後の共通仮設費率	* 1.04(休日補正)	14.56 %			林道施設名板(B)	21,000	1箇所	
定率共通仮設費の計算								
$35,786,000 \times 0.1456 =$		5,210,000 円				577,000		
工 期：		251 日				5,787,000 円		

現場管理費内訳表

3号-2

純工事費	41,573,000 円		備 考
支給品費	円		
計	(Np)	41,573,000 円	
現場管理率対象額	41,573,000 円		
現場管理率	(Jo)	30.26 %	
施工地域：工事場所の補正	山間僻地及び離島	補正值(a)	1.00
熱中症対策：真夏日率	0/ 0	補正率(c)	0.00 %
熱中症対策：補正率	$C \times 1.2/100$	補正值(d)	0.00 %
補正後の現場管理费率	$(Jo * a + d) * 1.06$ (休日補正)		32.08 %
現場管理費の計算	$41,573,000 \times$	$0.3208 =$	13,336,618 円
現場管理費の合計			13,336,000 円

一 般 管 理 費 等 内 訳 表

4号

工 事 原 価	(Cp) 54,909,000 円	
一 般 管 理 費 等 率 対 象 額	54,909,000 円	
一 般 管 理 費 等 率	(Gp) 17.01 %	
前 払 金 支 出 割 合 の 補 正	前払金支出割合	補正值(a) %
保 証 の 方 法 に よ る 補 正	金 銭 的 保 証	補正值(b) 0.04 %
	役 務 的 保 証	補正值(c) %
補 正 後 の 一 般 管 理 費 等 率	(G p × a)	17.01 %
	b 又は c 又は 0	0.04 %
一 般 管 理 費 等 の 計 算	54,909,000 × 0.1701 =	9,340,020 円
	≒	9,340,000 円
	54,909,000 × 0.0004 =	21,964 円
	≒	21,000 円
一 般 管 理 費 等 合 計	9,340,000 +	21,000 = 9,361,000 円

単 価 表

第 1 号 埋戻工C 10 t ダンプ

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	普通作業員		0.04	人	18,060	722	17,200 * 1.05
	バックホウ運転	山積0.80m3超低音排対型(3次)(その他)	0.04	時間	11,034	441	
	振動ローラ運転	ハンドガイド式 0.8~1.1t	0.014	日	24,680	346	
2	タンパ締め固め	60~80kg 普通作業員	0.1	m3	1,221	122	
3	運搬	10 t ダンプ運搬	1	m3	487	487	
	積込	(バックホウ0.80m3 時間当) 第3次	0.022	時間	11,034	243	
(備考)	計		1	m3		2,361	
	計		1.00	m3		2,361	

第 2 号 タンパ締め固め 60~80kg 普通作業員

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	タンパ運転	60~80kg	0.3	日	22,640	6,792	
	普通作業員		0.3	人	18,060	5,418	17,200 * 1.05
(備考)	計		10	m3	当たり	12,210	
	計		1.00	m3	当たり	1,221	

単 価 表

第 3 号 運搬 10 t ダンプ運搬

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	ダンプ運搬 礫質土	10t バックホウ0.60m3積込	1	m3	487	487	
(備考)	計		1	m3		487	
			1.00	m3		487	

第 4 号 運搬残土処理 15 t 級ブルドーザ 10 t ダンプトラック運搬

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	ブルドーザ運転	15 t 級 排出ガス対策型 (その他)	0.006	時間	13,117	79	1/154
5	運搬	10 t ダンプ運搬 運搬距離 900m	1.2	m3	617	740	
6	積込	バックホウ山積0.8m3	1.2	m3	44	53	
(備考)	計		1	m3		872	
			1.00	m3		872	

第 5 号 運搬 10 t ダンプ運搬 運搬距離 900m 運搬

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	ダンプ運搬 礫質土	10t バックホウ0.60m3積込	1	m3	617	617	
(備考)	計		1	m3		617	
			1.00	m3		617	

単 価 表

第 6 号 積込 バックホウ山積0.8m3

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	バックホウ運転	山積0.80m3超低音排対型(3次)(その他)	0.04	時間	11,034	441	(礫質土・軟岩)
	土質別比率		100	%	441	441	
	バックホウ運転	山積0.80m3超低音排対型(3次)(中硬～)	0.05	時間	11,554	578	(岩塊・玉石交じり土)
	バックホウ運転	山積0.80m3超低音排対型(3次)(中硬～)	0.05	時間	11,554	578	(中硬岩・硬岩)
(備考)	計		10	m3	当たり	441	
	計		1.00	m3	当たり	44	

単 価 表

第 7 号 コンクリート路面工 コンクリート舗装 15 c m

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	土木一般世話役		0.2	人	23,205	4,641	22,100 * 1.05
	特殊作業員		2.3	人	21,105	48,542	20,100 * 1.05
	普通作業員		3.5	人	18,060	63,210	17,200 * 1.05
	普通作業員		2	人	18,060	36,120	溶接金網設置 17,200 * 1.05
	溶接金網	6.0×150×150	110	m2	360	39,600	
8	コンクリート	コンクリート路面工用	15	m3	21,843	327,645	
	諸雑費率		5	%	116,393	5,820	
10	均し基礎型枠	普通作業員	7.75	m2	3,865	29,954	$2544.9/626.6=4.10$ $626.6/8=79$ $79*4.10*0.15/626.6*100=7.75$
	コンクリート目地材	厚10mm	7.75	m2	1,715	13,291	$79*4.10*0.15/626.6*100=7.75$
(備考)	計		100	m2	当たり	568,823	
	計		1.00	m2	当たり	5,688	

第 8 号 コンクリート コンクリート路面工用

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	生コンクリート	30-8-40	1.04	m3	20,400	21,216	
9	コンクリート養生	普通作業員 無筋構造物	1	m3	627	627	
(備考)	計		1	m3		21,843	
	計		1.00	m3		21,843	

単 価 表

第 9 号 コンクリート養生 普通作業員 無筋構造物

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	普通作業員		0.31	人	18,060	5,599	17,200 * 1.05
	諸雑費率		12	%	5,599	672	
(備考)	計		10 1.00	m3 m3	当 たり 当 たり	6,271 627	

第 10 号 均し基礎型枠 普通作業員

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	土木一般世話役		0.01	人	23,205	232	22,100 * 1.05
	型枠工		0.1	人	23,205	2,321	22,100 * 1.05
	普通作業員		0.04	人	18,060	722	17,200 * 1.05
	諸雑費率		18	%	3,275	590	
(備考)	計		1 1.00	m2 m2		3,865 3,865	

第 11 号 路盤工（機械施工）（15） 敷厚15cm 11tブルドーザ 10tダンプ

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
12	路盤工（舗装工）	15cm	100	m2	2,753	275,300	
16	土質別床掘 礫質土	（人力10%機械90%とする）	30	m3	997	29,910	
(備考)	計		100 1.00	m3 m3	当 たり 当 たり	305,210 3,052	

単 価 表

第 12 号 路盤工 (舗装工) 15cm

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	普通作業員		0.24	人	18,060	4,334	17,200 * 1.05
	路盤材		19.05	m3	12,375	235,744	100*0.15*1.27 署決議単価
13	モータグレーダ運転単価表	排対型 3.1m	0.09	日	51,884	4,670	
14	ロードローラ運転単価表	排対型 マカダム10~12t	0.09	日	43,743	3,937	
15	タイヤローラ 運転単価表	排対型 8~20 t	0.09	日	43,257	3,893	
	諸雑費率		9	%	252,578	22,732	
(備考)	計		100 1.00	m2 m2	当たり 当たり	275,310 2,753	

第 13 号 モータグレーダ運転単価表 排対型 3.1m

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	運転手 (特殊)		1	人	21,735	21,735	20,700 * 1.05
	軽油	パトロール給油	54	リットル	126	6,804	
	モータグレーダ損料排ガス1次基準	【油圧式】 3.1m	1.45	供日	16,100	23,345	
(備考)	計		1 1.00	日 日		51,884 51,884	

単 価 表

第 14 号 ロードローラ運転単価表 排対型 マカダム10～12t

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	運転手 (特殊)		1	人	21,735	21,735	20,700 * 1.05
	軽油	パトロール給油	30	リットル	126	3,780	
	ロードローラ 損料 排ガス1次基準	マカダム 10～12t	1.47	供日	12,400	18,228	
(備考)	計		1	日		43,743	
	計		1.00	日		43,743	

第 15 号 タイヤローラ 運転単価表 排対型 8～20 t

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	運転手 (特殊)		1	人	21,735	21,735	20,700 * 1.05
	軽油	パトロール給油	36	リットル	126	4,536	
	タイヤローラ損料 排ガス1次基準	8～20 t	1.49	供日	11,400	16,986	
(備考)	計		1	日		43,257	
	計		1.00	日		43,257	

単 価 表

第 16 号 土質別床掘 礫質土 (人力10%機械90%とする)

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	普通作業員		4.2	人	18,060	75,852	17,200 * 1.05
	率		10	%	75,852	7,585	人力
	バックホウ運転	山積0.80m3超低音排対型(3次)(その他)	0.24	時間	11,034	2,648	
	率		90	%	2,648	2,383	機械
(備考)	計		10	m3	当たり	9,968	
	計		1.00	m3	当たり	997	

第 17 号 植生基材吹付工 吹付厚=5cm

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	植生基材吹付工	吹付厚=5cm	1	m2	4,800	4,800	市場単価
(備考)	計		1	m2		4,800	
	計		1.00	m2		4,800	

単 価 表

第 18 号 転石練石積 I 10 t

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
19	転石採取	運搬100m未満	2.5	個	1,647	4,118	
20	コンクリート	胴込・裏込（積工）石積	0.19	m3	25,184	4,785	
	特殊作業員		0.135	人	21,105	2,849	20,100 * 1.05
	土木一般世話役		0.075	人	23,205	1,740	22,100 * 1.05
	普通作業員		0.135	人	18,060	2,438	17,200 * 1.05
	諸雑费率		9	%	7,027	632	
	ラフテレーンクレーン 排ガス対策型	油圧伸縮ジブ型 25 t吊(2次基準値)	0.055	日	44,512	2,448	42,800 * 1.04
(備考)	計		1	m2		19,010	
	計		1.00	m2		19,010	

第 19 号 転石採取 運搬100m未満

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	ダンプ運搬 現地採取 転石	10t バックホウ0.60m3積込	0.2	m3	705	141	
	運搬費		70	%	141	99	
	バックホウ運転	山積0.80m3超低音排対型(3次)(中硬～)	0.134	時間	11,554	1,548	
(備考)	計		1	個		1,647	
	計		1.00	個		1,647	

単 価 表

第 20 号 コンクリート 胴込・裏込（積工）石積

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
21	コンクリート	40-8-18（石積・ブロック用）	1.13	m3	21,100	23,843	
22	コンクリート養生	普通作業員 小型構造物	1	m3	1,341	1,341	
(備考)	計		1 1.00	m3 m3		25,184 25,184	

第 21 号 コンクリート 40-8-18（石積・ブロック用）

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	生コンクリート	18-8-40 高炉（B）	1	m3	19,100	19,100	
	小型車加算	生コンクリート（18-8-40 高炉B）	1	m3	2,000	2,000	
(備考)	計		1 1.00	m3 m3		21,100 21,100	

第 22 号 コンクリート養生 普通作業員 小型構造物

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	普通作業員		0.64	人	18,060	11,558	17,200 * 1.05
	諸雑費率		16	%	11,558	1,849	
(備考)	計		10 1.00	m3 m3	当たり 当たり	13,407 1,341	

単 価 表

第 23 号 埋戻し土 埋戻工 (D)

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	普通作業員		0.04	人	18,060	722	敷均補助作業 17,200 * 1.05
	普通作業員		0.03	人	18,060	542	タンバ運転 17,200 * 1.05
	タンバ運転	60~80kg	0.03	日	22,640	679	
	バックホウ運転	山積0.45m3 排対型 (第1次) (その他)	0.06	時間	7,247	435	
(備考)	計		1	m3		2,378	
	計		1.00	m3		2,378	

第 24 号 工種別床掘単価 転石練石積 I 路側 10t 控60cm以上

単価表 番号	名 称	種 別 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
16	土質別床掘 礫質土	(人力10%機械90%とする)	45	m3	997	44,865	
(備考)	計		1	式		44,865	
	計		1	式		44,865	

